

グラフみんなの県政
新世紀へ飛躍する富山県

昭和58年 4月 No.13



県民一人ひとりが主役です。21世紀への3つの挑戦。

県民の創意と英知でつくられた「富山県民総合計画」。その目標である活力と温かい心に満ちた美しいふるさと富山県をめざし、21世紀に向かって3つの日本一に挑戦しましょう。

(1) 日本一の健康・スポーツ県

健康診断の受診率が、全国のトップレベルにある富山県。これをさらに向上させ、成人病の予防と患者数減少を実現するなど、日本一の健康県をめざしましょう。

同じように全国のトップレベルにある青少年の体位ですが、体力の増強をはかるとともに、スポーツ施設の整備や指導者の育成を通じて、日本一のスポーツ県を実現しましょう。

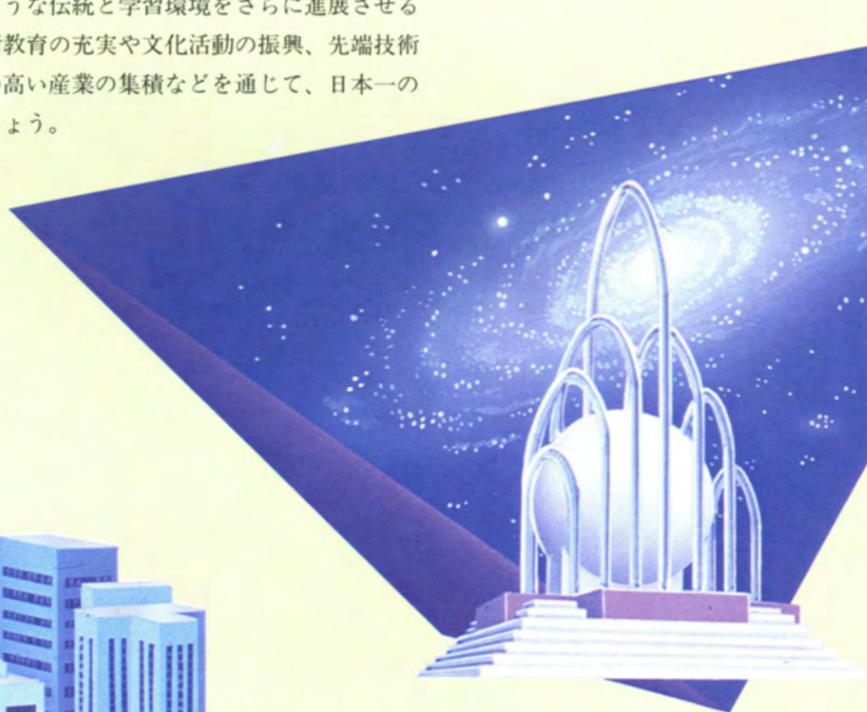
(2) 日本一の花と緑の県

北海道・沖縄に次ぎ、本州第一位の植生自然度と全国第一位の住宅持ち家率を誇る富山県。それは住みやすさでは、全国のトップレベルといえます。さらに、県民が一体となって環境緑化運動の取り組みなどを進め、日本一の花と緑に包まれた美しいふるさとをつくりましょう。

また、種もみ生産やチューリップ球根輸出全国一の実績にたって、種子と球根の日本一の生産地づくりを進めましょう。

(3) 日本一の科学・文化県

富山県民の教育・学習に対する熱心さは、全国でもトップを誇る高校進学率や、人口1人あたりの図書館数・蔵書数が全国一であることなどの実績からもうかがわれます。このような伝統と学習環境をさらに進展させるとともに、創造性豊かな科学技術教育の充実や文化活動の振興、先端技術事業の増加、あるいは付加価値の高い産業の集積などを通じて、日本一の科学・文化県の実現をめざしましょう。



ごあいさつ

昭和58年は、富山県の置県百年の年であります。この記念すべき年を迎えましたことを県民のみなさまとともに喜びたいと思います。

いま、ここに世紀を刻んだ郷土のあゆみを想うとき、幾多の困難に打ち勝って、今日の豊かなふるさととの基盤を築かれた先人の英知と努力に対し深い敬意と心からなる感謝の念を捧げるものであります。同時に、この大きな節目に巡り合うことができた私たちは、富山県の第2世紀に向かって、決意を新たに力強い第一歩を踏み出すことを、誓い合いたいと思います。

また、本年は、新しい「富山県民総合計画」のスタートの年でもあります。私は、県民のみなさま方の創意と英知を結集してつくられたこの総合計画の基本目標である。

「活力にあふれ、発展する富山

温かい心に満ちた美しいふるさと」の実現をめざし、県民本位の開かれた県政・先見性に満ちた計画県政を進めてまいりたいと存じます。

この小冊子は、県政の一端を写真などでご紹介するものがありますが、みなさまの県づくりへの積極的な参加の一助となればまことに幸いと存じます。

富山県知事 中 沖 豊

明日を拓く人づくり。



スポーツで心と体をシェイプアップ 健康づくり

県づくり、人づくりの基本的条件は、まず、すべての県民が健やかに生活を送ること。そのためには日頃から「自分の健康は自分でつくる」という自覚をもって、健康づくりを心がけたいものです。この健康づくりに欠かせないスポーツやレクリエーション振興のため、県では「生涯スポーツプラン」の策定を進めますが、施設としても〈置県百年記念県民公園太閤山ランド〉の開園や〈総合体育センター〉の建設、そして新たに〈有峰湖周辺に、ふるさと自然公園国民体養地〉の整備に着手します。



次代への可能性を拓く置県100年記念施設



全国的規模の大会が開催でき、指導者の養成やスポーツ情報の提供など、総合的な機能をそなえたスポーツの殿堂として建設中の「総合体育センター」。

最新の設備をそなえた室内プールで、四季を通じて水泳を楽しみながら健康づくりをする人々。



みんなの力で一人ひとりの幸福を 社会福祉の充実



高齢化と核家族化がすすむなかで、ホームヘルパーは在宅福祉サービスの中心的な役割りを担っている。

すべての県民が幸せで、不安のない生活ができなければ、本当に豊かな地域社会とはいえません。このため、新たに《ボランティア基金》を設け、ボランティア活動の積極的な振興を図っていきいますが、その基盤をつくるためにも、一人ひとりの幸せは地域社会全体の連帯と協調によって築くという「福祉の心」を、みなさんと一緒に育てていきたいと思えます。

また、老人が生きがいをもって活躍できるよう、ゲートボール場の整備助成などきめ細かな高齢者対策や心身障害者の雇用機会の確保なども積極的に進めます。



建設が進められているリハビリテーション専門病院。



豊かな人間性と創造力を養う 生涯学習の推進

明日の富山県を担い21世紀を切り拓いていくのは、広い視野と進取の気性、豊かな人間性をもって、考え行動する一人ひとりの県民です。生涯学習への意欲は年々高まっていますが、それに応え新たに《創造性開発講座》を開設するなど、年齢や経験、生活条件などに応じ、生涯にわたって自主的に学習できる体制の整備を進めています。

このたび《水橋・呉羽・福岡の普通科三高校》が開校しましたが、生涯教育の基礎となる学校教育においては、創造力、実践力、豊かな感受性を養う目的で、体験学習なども取り入れ、個性と能力に見合った教育を進めていきます。

また《国立高岡短期大学》の創設が決定され、昭和61年4月学生入学をめざして準備が進められていますが、そのほか《県立技術短大にコンピューター教育センター》を設置するなど、高等教育機関の整備も着実に前進しています。



地域に根ざした学校づくりの一端として開校された新設高校。(呉羽高等学校)



県民の生涯学習への意欲に応え、豊かな創造力の育成をはかる各種講座が開設されている。



地域に根ざした水準の高い文化の創造をめざし、積極的に推進される芸術文化事業。(’82利賀フェスティバルから)



豊かで魅力的な地域の創造を 文化の県づくり



心にうるおいとやすらぎをもたらす文化的環境の場。(県立近代美術館)

心の豊かさや生活に潤いをもたらす文化活動への期待が近年高まってきています。このような期待に応えるため、地域に根ざした普遍性の高い文化の創造をはかります。

また、昨年の利賀フェスティバルに続く《富山国際アマチュア演劇祭》の開催など質の高い芸術文化事業の振興に努めています。

好評を得ている県立美術館の各種企画展に加え、新たに《移動美術館》の開設や《県立博物館》の建設調査に取り組むなど多岐にわたって、新しい時代にふさわしい文化的な環境の整備を進めています。



ふるさと第2世紀を若いパワーで 若者と婦人の力を社会に

富山県の第2世紀を切り拓くのは、若い力です。若者がふるさとを愛し、心身ともにたくましく成長できるよう、家庭・学校・地域・社会が一体となった青少年活動の振興や健全育成のための環境づくりに努めなければなりません。また、青少年の国際的視野の向上を

はかるため置県百年を記念して、ことしは《高校生の海外派遣》を実施します。婦人施策では、昭和60年をめざして策定した「婦人の明日を拓く富山県行動計画」の達成に向けて積極的に取り組んでいます。



家庭を守る婦人の地位向上と潜在能力の開発をはかって開講されている婦人のための技能教室。



若者たちの健全育成をめざす大自然の中の社会教育施設「国立立山青少年自然の家」は、本年9月に一部開所。

魅力ある郷土づくり。



あたたかい家庭と美しいふるさと 心ふれあう快適な暮らしの実現

あたたかい家庭と心のふれあう地域社会。そして美しい郷土。それは私たちの暮らしの基盤であり、心のよりどころです。毎日の生活が快適でゆとりあるものとなるよう、消費生活の安定と向上、防災体制の整備などに加え、ことしから、美しい郷土づくりを本格的に展開していきます。県土美化運動や花と緑の県づくりを、県民総ぐるみで進めましょう。また、日本一の花と緑の県をめざすうえで、総合的な〈グリーンプラン〉の策定も予定しています。



次代への可能性を拓く置県100年記念行事





新港工業地帯の環境保全と広く県民に親しまれる新しい憩いの場として完成したグリーンベルト。



安全で快適な暮らしを創る 生活基盤の充実



地元の方々のご理解で小矢部川流域下水道の浄化センター建設着工へ。



置県百年を記念して県庁前公園に完成された花時計。



県民の創意と自主性を発揮 魅力ある地域づくり

美しい自然に恵まれた豊かな風土は県民の誇りであり財産です。この特性を最大限に生かし、バランスのとれた県土の発展をはかることが望まれます。昨今、生活水準も向上し、潤いのある豊かな生活空間が求められています。県内各地で、住民の創意と自主性が生かされた個性的で魅力あるまちづくりが進められるよう新たに助成を行います。

また、農村でも地場産業の振興や医療対策の充実、道路交通網の整備などを進め、地域の振興をはかっています。さらに、雪に対する調査・研究や無雪害まちづくり事業を引き続き実施して「雪に強い富山県づくり」を進めていきます。



住みやすく、美しい街づくりが進められているニュータウン。



日本一の落差350mの景観を誇る称名滝。滝の近くまで道路が整備され、多くの観光客が訪れる。

快適な生活を営むためには、住宅や上下水道など、生活基盤の整備と充実が必要です。持ち家率日本一の本県ですが、質的向上をめざした「住みよい家づくり資金融資制度」の充実や耐雪住宅のマニュアル（手引き）作成など、風土に合った快適な住宅づくりの開発・普及に努めています。また、小矢部川流域下水道整備は、昭和62年度の一部処理開始に向け〈浄化センター〉の建設に着工。

さらに、美しく、貴重な自然環境を守る一方、県民公園では新たに野鳥の園の整備に着手します。



59年3月にはジェット機の就航が予定されている富山新空港。



経済・文化圏の拡大と交通の高速化 総合交通体系の整備

本県の経済、社会、文化の発展にとって主要交通網の整備は必要不可欠です。懸案の北陸新幹線の建設については、国において着工に必要な公的助成や地域負担の程度、方法など検討が進められています。これらの条件整備が早急に解決され、1日も早く建設着工が実現するよう万全を期しているところです。昭和59年3月に、ジェット機の就航が実現される見通しの富山新空港では、ターミナルビルの完成を急いでいるところです。

また、58年中に滑川・朝日間の開通が予定されている北陸自動車道は、残る上越・朝日間においても昭和62年度を目途に、工事が進められています。



工事着工が待ち望まれている北陸新幹線。(写真は東北新幹線)



年内に滑川・朝日間が開通予定。残る上越・朝日間も昭和62年度開通をめざして、工事が急ピッチで進められています。



国際化時代に対応する広い視野をもった人材の育成や世界各国との交流をひろげる目的の青年海外派遣事業。



国際感覚の養成と交流の促進 国際化時代への対応

交通・通信網の発達で、世界各国間の交流が年々活発になっています。このような国際化時代に対応するためには、広い視野をもった人材の育成や人・物・情報の交流に積極的に取り組む必要があります。置県百年を記念して、青年海外派遣事業は一般・農業部門とも、ブラジル連邦共和国とアルゼンチン共和国に。また、婦人についてはアメリカ合衆国、カナダへ派遣。

さらに「婦人と青少年の国際交流のつどい」を開催するなど国際親善と国際的感覚の養成をはかっていきます。



婦人を対象に国際親善と国際的感覚の養成を目的とした婦人の翼。



昨年、「日中友好富山県青年の船」の名譽団長として中国を訪れた中沖知事。遼寧省との友好県の提携に向けて、王光中副省長と固い握手。

活力ある産業づくり。



科学技術力は 社会発展の原動力
技術立県をめざして



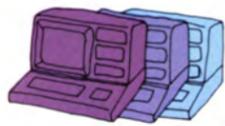
次代への可能性を拓く置県100年記念施設



科学技術は経済社会を進展させる原動力であり、産業の基盤でもあります。技術立県をめざす本県では、科学技術に親しむ風土をつくり、創造力豊かな人材を育てるとともに、技術革新の動向に積極的に対応できる環境条件の整備に努めています。そのため、県科学技術振興会議を設置し、方向性を見定めながら科学技術教育の充実と人材の交流促進をはかっていきます。また、産業界、大学、行政による共同研究を進めるほか「工業技術センター」の建設「食品研究所」のオープンをはじめ公的試験研究機関の拡充にも努めています。

メカトロニクスの開発による産業用ロボットなど 高度な機械は各種産業界に幅広く導入されている

本年9月に完成が予定される富山産業展示館「テクノホール」。大規模な見本市や総合的な展示会、催し物が開催できる大展示場です。



特産王国づくりでイメージアップ 農林水産業の育成

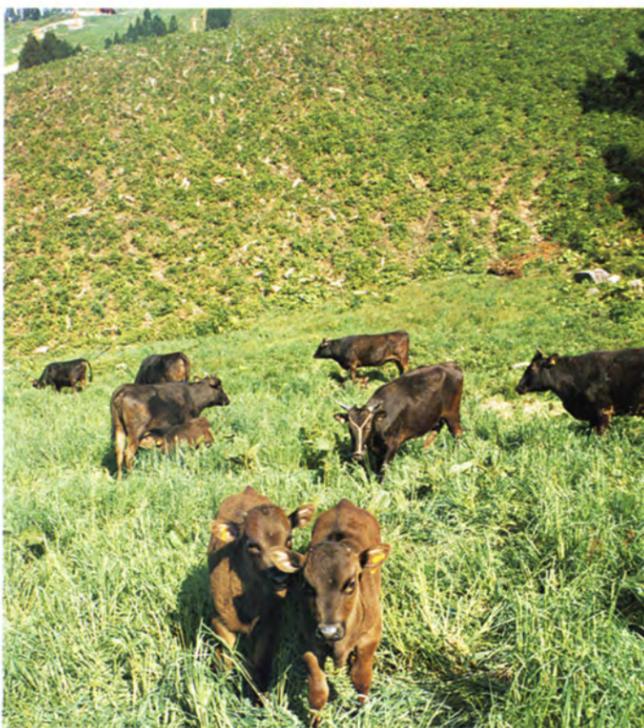
富山県農業の進むべき方向は、米作りを基幹とした地域性豊かな作物の生産性を向上させ、活力ある農村社会を建設することにあります。米需要の長期的見通しをふまえ、麦・大豆などの生産作物としての定着を図る一方、新たに《特産王国づくり》を創設し、イメ

ージアップ対策を展開。畜産の分野では「富山の肉牛」の振興を、そして、水産業では「つくり育てる漁業」の定着化を一層進めます。

また、本年10月3日には皇太子ご夫妻のご臨席を仰ぎ「育てる緑に、明るい未来」をテーマとして《第7回全国育樹祭》を開催します。



水田の土壌診断や村ぐるみの米づくりによって、良質でおいしい富山米が生産されています。



繁殖牛の導入と里山の活用などで「富山の肉牛」の振興。



「つくり育てる漁業」を一層定着化し、活気にあふれた漁業を推進。



富山県のテクノポリス構想のインダストリーゾーンの拠点となる八尾中核工業団地。年内の分譲開始をめざしています。



「富山テクノポリス」の実現を 創造性豊かな工業の育成

高い技術力をもつ産業と、学術研究機能、優れた都市機能、良好な居住環境が結びついたテクノポリス（高度技術集積都市）。

本県では、富山県技術振興協会を母体とした《富山技術開発財団》（仮称）の設立を進めるほか、県内外の有識者による

シンポジウムを開催するなど、テクノポリスの実現に向け、積極的に取り組んでいます。また、富山新港工業用地や富山八尾中核工業団地など、県内各地への企業導入をはかる一方、中小企業、地場産業の経営安定と体質強化に、きめ細かな対策を行っています。

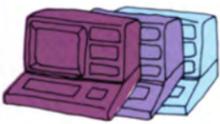


4月に完成の高岡地域地場産業センター。地場新製品の開発や人材の育成をはかり、地場産業の振興を担います。



富山県が世界に誇る国際的な山岳観光ルート。「立山・黒部アルペンルート」

いい人
いい味
いきいき富山



恵まれた観光資源を最大限にいかして 第3次産業の振興

サービス経済化の流れに沿いながら、魅力ある地域づくりや県民の雇用、所得の安定に大きな役割を果たしている第三次産業。その振興策として、地域商業近代化ビジョンづくりの支援などに加え、新たに、小売商業振興モデル商工会事業を実施し、商店街の活性化を進めています。一方、雄大な自然景観や新鮮な味覚など恵まれ

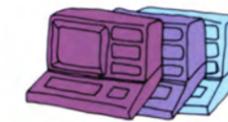
れた観光資源の紹介は、国鉄とタイアップ。「いい人・いい味・いきいき富山」のキャッチフレーズによる全国的な観光キャンペーンを展開。「観光とやま」のイメージアップを強力に進めます。また、本年9月には「産業展示館」が新しくオープン。最新の産業情報や貿易情報の収集、提供の場として多くの期待を集めています。



県内各地に近代的な商店街が。(福光商店街)



婦人就業率、全国第4位の富山県。(最新のエレクトロニクス工場で働く婦人)



高齢化社会の到来に備えて 雇用の安定

景気の停滞を反映して、求人需要の低迷が深刻化していますが、なかでも中高年齢者を中心とした雇用情勢は厳しくなっています。こうした状況の対応策として、各種の雇用援助制度を総合的に活用。さらに《高齢者特別求人開拓員》を配置するなど、離職者の再就職の促進と雇用の安定に努めています。また、職業訓練の面では、全国に先がけて《メカトロニクス関係科目》を新たに設け、中高年齢者向けの多能工養成訓練を導入。技術革新や産業構造の高度化に対する柔軟な対応をはかっています。



高齢化社会の到来にそなえ、職能訓練指導を行なう職業訓練所。

ふるさと第2世紀の進展を担う、置県100年の記念事業。

※記号区分の説明 ㊦=行事、㊧=展示、㊨=国際交流、
㊩=スポーツ、㊪=記念施設、㊫=記念出版制作。
※記念事業名、記号区分に続いて時期、場所、お問い合わせ先、事業内容の順で紹介しました。
※一部、内容や時期を変更する場合があります。
(この表は58年3月末現在で作成してあります。)

3 月

航空写真大集「富山百年を翔ぶ」
㊦/発刊中/富山新聞社☎0764(2)7535/空から見た街並みや自然を収めた写真集。
第14回日展富山展
㊦/3.26～4.17/富山県民会館/北日本新聞社☎0764(2)1111/約400点を展示、日展芸術を広く紹介。
統計百年の歩み
㊦/3月/富山県庁☎0764(3)4111/置県以降の県勢に関する統計を系列的に集大成。
置県百年記念誌
㊦/3月/富山県庁☎0764(3)4111/郷土の歴史を振りかえり、第2世紀への発展を願う記念誌。

4 月

「富山を描くー100人100景」展
㊦/4.19～6.19/富山県立近代美術館/富山県立近代美術館☎0764(2)7111/日本の代表作家100名による富山をテーマにした作品展。
県立近代美術館参観招待
㊦/4.19～6.19/富山県立近代美術館/富山県庁☎0764(3)4111/重度身体障害者を「富山を描くー100人100景」展へ。
いい人いい味いきいき富山観光キャンペーン
㊦/4.25～8.24/全国/富山県庁☎0764(3)4111/国鉄とタイアップして、全国的な観光宣伝を展開。
高岡地域地場産業センター
㊦/4.26/高岡市開発本町/同センター☎0766(2)8283/常設展示場、大・小ホールなど4,687㎡。
グリーンプラン 第34回富山県植樹祭
㊦/4.28/滑川市東福寺野/富山県庁☎0764(3)4111/タテヤマスギ7,500本を植樹。
いきいき富山大曳山まつり
㊦/4.29～5.5/富山県五福公園/富山テレビ放送☎0764(2)5111/県下各地の曳山や郷土芸能を一堂に集めて公開。
全国伝統工芸品展
㊦/4.30～5.5/高岡地域地場産業センター/富山県庁☎0764(3)4111/全国の伝統工芸品を一堂に集め紹介。
チューリップ農業祭
㊦/4月下旬/砺波市/富山県庁☎0764(3)4111/チューリップの集団栽培を行い、一般に開放。
県土美化運動
㊦/4月～9月/県内全域/富山県庁☎0764(3)4111/美しい自然の保護と清らかな環境づくり。

5 月

グリーンプラン 花と緑の大会
㊦/5.7～5.9/富山県民会館、富山県農協会館/花と緑の銀行☎0764(6)2425/花と緑の展示会や講演、表彰など。
富山のあゆみ展
㊦/5.7～5.29/富山県民会館/富山県教育委員会☎0764(3)4111/「先人の英知と努力のあと」をテーマに開催。
置県百年記念スカウト大行進
㊦/5.8/富山市内/日本ボーイスカウト富山県連盟☎0764(3)26505/県下のスカウト約6,000名によるパレード。
富山県置県百年記念式典
㊦/5.9/富山県民会館、富山第一ホテル/富山県庁☎0764(3)4111/置県百年を祝い、誓いを新たに。
グリーンプラン 置県百年記念植樹
㊦/5.9/各学校/富山県教育委員会☎0764(3)4111/記念植樹として、各学校でシラカシを植樹。
グリーンプラン 置県百年記念の日果花いっぱい運動
㊦/5月上旬/富山市内/富山県庁☎0764(3)4111/式典会場を中心に果花で飾る。県庁前公園に花時計設置。
県民のひろば
㊦/5.21/富山県民会館/富山県教育委員会☎0764(3)4111/「明日の富山を考える」パネルディスカッションなど。
越中だいまん風まつり全国大会
㊦/5.21～22/大門町庄川左岸/大門町役場☎0766(2)0410/全国風あけ競演。特別参加27県。
明日を拓く青年の翼
㊦/5.27～6.10/ブラジル、アルゼンチン/富山県庁☎0764(3)4111

/ブラジル、アルゼンチンへ60名派遣。
豊かな郷土を拓く婦人の翼
㊦/5.27～6.7/アメリカ合衆国、カナダ/富山県庁☎0764(3)4111/アメリカ合衆国、カナダへ27名派遣。
高齢者ゲートボール大会
㊦/5.28/北陸電力富山総合グラウンド/富山県庁☎0764(3)4111/参加は60歳以上、地区大会と県大会を開催。
置県百年記念芸術祭 文化庁移動芸術祭
㊦/5月～11月/富山県民会館ほか/富山県教育委員会☎0764(3)4111/歌舞伎、ミュージカル、新劇、交響楽、文楽など6種8公演。
置県百年記念映画
㊦/5月/富山県庁☎0764(3)4111/県勢発展の契機をさぐり、21世紀へ伸びる郷土を描いた映画。
富山県薬業史
㊦/5月/富山県庁☎0764(3)4111/貴重な資料によって、富山県薬業の発展過程を編集。
富山県賛歌
㊦/5月/富山県芸術文化協会☎0764(4)8635/公募した歌詞で、新世紀への躍進を歌う賛歌を制作。
ナンガバルバット登山隊
㊦/5月～8月/パキスタン/富山県山岳連盟☎0764(2)5273/日本人未踏の8,126m峰に、14隊員がアタック。

6 月

富山県美術展覧会
㊦/6.11～6.17/富山県民会館/富山県教育委員会☎0764(3)4111/美術の普及と振興をはかる公募展。
置県百年記念芸術祭 富山県民謡民舞大会
㊦/6.23～6.25/富山県民会館/富山県芸術文化協会☎0764(4)8635/県内18団体による伝統民謡の披露。
全日本女子社会人ホッケー選手権大会
㊦/6.25～6.27/小矢部市/小矢部市教育委員会☎0766(6)7160/ホッケーの街での開催。
「富山県の住まいと街なみ百年のあゆみ」
㊦/6月/富山県庁☎0764(3)4111/住まいの歴史などを写真、図面により収録。

7 月

立山山麓家族旅行村
㊦/7月完成/大山町本宮/立山山麓家族旅行村管理棟☎0764(3)1748/芝生広場、キャンプ場、ケビン18棟など30ha。
立山信仰文化財展(越の至宝シリーズⅢ)
㊦/7.15～8.12/富山市立郷土博物館/同博物館☎0764(3)27911/立山信仰に関する貴重な美術を展示。
にっぽん新世紀博覧会
㊦/7.16～9.15/置県百年記念県民公園太閤山ランド/北日本新聞社内博覧会本部☎0764(2)1120/「新世紀への旅立ち」をテーマに、62日間の開催。
置県百年記念県民公園
㊦/7.16(一部開園済)/小杉町ほか7市町/富山県庁☎0764(3)4111/太閤山ランド、新港の森など。
置県百年モニュメント「百年の泉」
㊦/7月/置県百年記念県民公園太閤山ランド/富山県庁☎0764(3)4111/池、噴水、造形、光の組み合わせによる立体造形。
㊦/7.24～7.27/県営陸上競技場ほか/富山県教育委員会☎0764(3)4111/県民総参加のスポーツの祭典。
富山県民のくらし100年のあゆみ
㊦/7月/富山県庁☎0764(3)4111/県民生活の移り変わりを紹介。

8 月

万葉のふるさとづくりシンポジウム
㊦/8.5～8.6/高岡地域地場産業センター/高岡市役所☎0766(2)1224/個性豊かな文化づくりをめざし、全国万葉学習者らも参加。
立山山麓ヤングジャンプフェスティバル
㊦/8.10～8.15/立山山麓観光レクリエーション地区/北日本放送☎0764(3)25555/音楽イベントやスポーツイベントなどを開催。
第18回全国高等専門学校体育大会
㊦/8.19～8.21/国立富山工業高等専門学校☎0764(2)7521/参加選手約800名による陸上競技、バスケットボールなど。
消防祭

㊦/8.20～8.22/富山県民会館、富山市内/富山県庁☎0764(3)4111/分列行進や記念式典、市中パレード、展示など。
NHK交響楽団演奏会
㊦/8.29/富山県民会館/NHK富山放送局☎0764(3)21155/日本を代表する本格的オーケストラの演奏会。
全国ジュニアオリンピック夏季水泳大会
㊦/8.24～8.27/県営高岡プール、富山市民プール/富山県水泳連盟☎0764(2)46711/参加選手約1,500名による競泳、飛込、水球など。
置県百年記念芸術祭 児童文化大会(母と子のつどい)
㊦/8.28/富山県民会館/富山県芸術文化協会☎0764(4)8635/児童劇、人形劇、影絵劇、口演童話。
タイムカプセル
㊦/8月/置県百年記念県民公園太閤山ランド/富山県庁☎0764(3)4111/未来の人びとへのメッセージとして。

9 月

老人若返り祭
㊦/9.6～9.8/富山県民会館/富山県庁☎0764(3)4111/作品展示即売会、健康・生活相談、芸芸など。
北陸機械工業展(動くメカトロニクス展)
㊦/9.7～9.11/富山産業展示館/富山県庁☎0764(3)4111/最新の工作機械、電気、電子機械などを展示紹介。
富岡鉄斎展
㊦/9.9～10.10/富山美術館/富山美術館☎0764(3)29031/車軒コレクション50点を展示。
置県百年記念芸術祭 全日本吹奏楽祭(吹奏楽フェスティバル)
㊦/9.10/富山市公会堂、富山市内/富山県芸術文化協会☎0764(4)8635/県外4校、県内8校のブラスバンド競演とパレード。
置県百年記念芸術祭 第10回県民劇場音楽祭
㊦/9.11/富山県民会館/富山県芸術文化協会☎0764(4)8635/県内音楽5団体による演奏、富山県賛歌制作発表会など。
置県百年記念芸術祭 富山県美連展
㊦/9.14～9.20/富山県民会館/富山県芸術文化協会☎0764(4)8635/連盟所属作家の成果を集めて展示発表。
第26回全日本花いっぱい富山大会
㊦/9.16～9.17/富山県民会館/富山市役所☎0764(3)16111/花と緑の豊かな街づくりを進める全国大会。
置県百年記念芸術祭 富山国際アマチュア演劇祭(TIATF)
㊦/9.23～9.27/富山県民会館ほか、富山県芸術文化協会☎0764(4)8635/11の外国劇団が参加する演劇コンクールとシンポジウム。
置県百年記念芸術祭 富山県大華道展
㊦/9.23～9.26/富山県民会館/富山県芸術文化協会☎0764(4)8635/県下の華道人16流派1,000人による華道展。
置県百年記念芸術祭 草月星秀会野外展
㊦/9.23～9.26/県庁前公園/富山県芸術文化協会☎0764(4)8635/代表作家30名による現代いけばな展。
置県百年記念芸術祭 第10回県民劇場舞踊公演
㊦/9.22/富山県民会館/富山県芸術文化協会☎0764(4)8635/県内作家の創作によるストーリー性のある舞踊公演。
置県百年記念芸術祭 富山県青少年美術展
㊦/9.23～9.27/富山県民会館/富山県芸術文化協会☎0764(4)8635/青少年の美術作品、500点を展示。
全国地域婦人団体研究大会
㊦/9.28～9.29/富山県民会館、富山第一ホテル/富山県婦人会☎0764(4)747/大会講演、分科会、視察など。
国立立山少年自然の家
㊦/9.7/立山町芦崎寺/富山県教育委員会☎0764(3)4111/定員200名で一部開所。
富山県食品研究所
㊦/9月中旬/富山市吉岡/富山県庁☎0764(3)4111/新製品の開発試験研究、分析検定、技術指導などを行う。
富山産業展示館 “テクノホール”
㊦/9.7/富山市友杉/富山県庁☎0764(3)4111/総合的な見本市などが開催できる大展示場など7,077㎡。
富山県議会百年のあゆみ
㊦/9月/富山県議会☎0764(3)4111/県民の意見を反映する場としての県議会史。

10 月

ふれあいの日
㊦/10.2/各市町村/富山県社会福祉協議会☎0764(3)2958/福祉活

動を広げる日、毎年10月第1日曜日。
第7回全国青樹祭
㊦/10.3/立山山麓観光レクリエーション地区/富山県庁☎0764(3)4111/皇太子ご夫妻をお招きし、「育てる緑に明るい未来」をスローガンに開催。
置県百年記念芸術祭 富山県詩吟剣舞大会
㊦/10.10/富山県教育文化会館/富山県芸術文化協会☎0764(4)8635/詩の朗詠と剣舞詩。
富山県南米親善訪問団
㊦/10.10～10.28/ブラジルほか/富山県南米協会☎0764(4)6166/中南米の県出身移住者を訪問、激励、実態調査。
婦人と青少年の国際交流のつどい
㊦/10.21～10.25/未定/富山県庁☎0764(3)4111/日本在住外国人との意見交換会など。
置県百年記念芸術祭 児童文化を育てる富山県子どもフェスティバル
㊦/10.22～10.30/富山県教育文化会館ほか/富山県芸術文化協会☎0764(4)8635/児童画の作品展、創作童話コンクールなど。
富山県児童クラブ祭り
㊦/10.23/富山城址公園/富山県庁☎0764(3)4111パレード、式典、アトラクション、記念樹など。
富山県農林漁業祭
㊦/10.27～10.30/富山県民会館、富山城址公園/富山県庁☎0764(3)4111/功労者の表彰、農林水産物展示即売会、農業100年の歩み展示。
県内一周駅伝競争大会
㊦/10.29～10.30/28市町村/読売新聞社富山支局☎0764(4)2888/都市対抗で参加選手約1,500名。78区間、275.4kmを競走。
富山県菊まつり
㊦/10.30～11.6/福野町/福野役場☎07632-3531/富山県菊花展、全日本菊花連盟北陸大会などを開催。
農業百年史
㊦/10月/富山県庁☎0764(3)4111/農業の移り変わりを写真、図などを中心に収録。
グリーンプラン さくらの園造成
㊦/10月～11月/実施市町村/富山県庁☎0764(3)4111県下10ヶ所で、59年度までに10,000本を植樹。

11 月

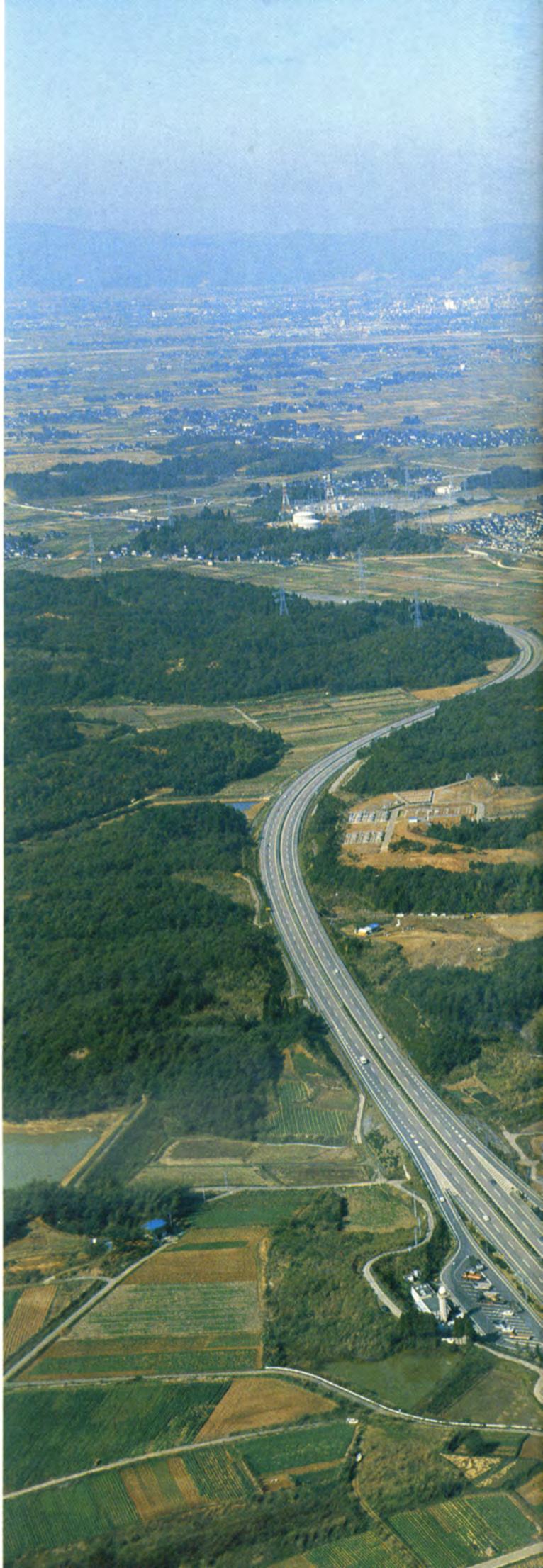
富山県私学の祭典
㊦/11.5～11.13/富山県民会館ほか/富山県私学振興会☎0764(4)6166/式典、演説、展示、体育祭などを開催。
置県百年記念芸術祭 富山県文芸展
㊦/11.23～11.27/富山県民会館/富山県芸術文化協会☎0764(4)8635/明治以来の富山県とかかわりのある文芸作品を紹介。

12 月

北陸自動車道
㊦/12月/滑川市～朝日町/富山県庁☎0764(3)4111/滑川市から朝日町までの27.6kmを延長。
無雪害都市への提言
㊦/12月/北日本放送☎0764(3)25555/テレビ番組の制作と公開シンポジウム開催。
富山県高等学校生徒海外派遣
㊦/12.下～59.1.上、イギリス、スイス、フランス/富山県教育委員会☎0764(3)4111/基金1億円により、今年から派遣。

1月～3月(59年)

高松宮賜杯第34回中部日本スキー大会
㊦/1.29～1.31/大山町/富山県教育委員会☎0764(3)4111/中部7県の競技会。
富山県史
㊦/3月/富山県庁☎0764(3)4111/原始・古代から現代まで、富山県の歴史を総合的に編さん。
新富山空港
㊦/3月/富山市秋ヶ島/富山県庁☎0764(3)4111/中型ジェット機が就航できる空港。
富山空港ターミナルビル
㊦/3月/富山市秋ヶ島/富山空港ターミナルビル㈱☎0764(3)35205/空の玄関口として5,119㎡の空港ビルがオープン。
富山県総合体育センター
㊦/3月/富山市秋ヶ島/富山県教育委員会☎0764(3)4111/全国的規模の大体育館を建設。



表紙

置県百年を記念してつくられた
県民公園太閤山ランド。「新世紀
への旅立ち」をテーマとした、
にっぽん新世紀博覧会のオープ
ンと同時に7月16日開園。